博物館だより 2019　No.45

令和元年６月１日発行／士別市立博物館

寒さも和らぎ、満開の桜に春を感じていたのもつかの間、気付けば夏へ突入です！
博物館講座や企画展も増えるこの時期、ぜひお気軽に博物館へ遊びにいらしてくださいね。

裏面も見てね

特別学芸員紹介

博物館で働く専門的な職員のことを「学芸員」（＝学芸員資格（イコール）を持っていて、博物館活動をしている人のこと）といいます。学芸員それぞれで得意なジャンルがあり、当館には日本史学と生物学（鳥類）が専門の学芸員が常駐しています。

博物館では地域の歴史から自然、文化まで、多岐にわたるジャンルの活動をしているので、常駐している職員だけでは、すべてのジャンルを扱いきれません。

そこで当館では地域の専門的な人材の手を借りる「特別学芸員制度」をつくり、博物館活動を充実させています。外部の専門家として各々の専門性を活かしながら、調査研究、教育普及活動など、様々な場面で協力をしてもらっています。この制度は当館独自の制度で、人材も資金も限られている地域の博物館をバックアップする制度として、開始当時から先進的な事例として取り上げられています。今回は博物館を支える「特別学芸員」の皆さんを紹介したいと思います。

堀江（ほりえ） 健二（けんじ） 特別学芸員
専門：生物学（植物）

斉藤（さいとう） 正勝（まさかつ） 特別学芸員
専門：生物学（菌類）

浜下（はました） 浩志（ひろし） 特別学芸員
専門：生物学（魚類）

石井（いしい） 彰洋（あきひろ） 特別学芸員
専門：地学（地質・天文）

岡本（おかもと） 研（きわむ） 特別学芸員
専門：地学（地質）

平松（ひらまつ） 和彦（かずひこ） 特別学芸員
専門：地学（地質・雪氷）

堤（つつみ） 生野（きの） 特別学芸員
専門：美術史

義光（よしみつ） 康弘（やすひろ） 特別学芸員
専門：文化史（地理・歴史）

五十嵐（いがらし） 紀子（のりこ） 特別学芸員
専門：文化史

立花（たちばな） 卓磨（たくま） 特別学芸員
専門：物理

廣田（ひろた） 健治（けんじ） 特別学芸員
専門：美術史、生物学（昆虫）

牧野（まきの） 祐貴（ゆうき） 特別学芸員
専門：考古学

※特別学芸員の皆さんは博物館に常駐しているわけではないので、質問やお問い合わせ等ありましたら、まずは当館までご連絡ください。

開催中！

「我が家のお宝展」

開催期間：2019年5月25日（土）～6月23日（日）　※月曜休館

開館時間：朝9：30～夕方4：30まで。

会場：博物館エントランスホール

※エントランスホールは無料でご覧いただけます。

士別市郷土研究会ミニ個展

「我が家のお宝展～木谷卯一郎（きやういちろう）子孫 渡辺及（わたなべとも）氏所有の本願寺駅逓（ほんがんじえきてい）の品々」

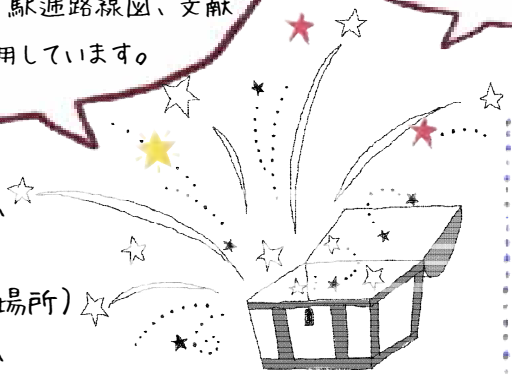
郷土研究会会員渡辺氏の奥さんで、沼田町本願寺駅逓（道指定文化財）の元所有者、木谷卯一郎（きやういちろう）氏のご子孫である渡辺及（とも）氏（市内在住）が所有する、本願寺駅逓で使用された漆器や焼き物を展示しています。

※一部の資料（本願寺駅逓写真パネル、駅逓路線図、文献史料3点）は沼田町教育委員会より借用しています。

展示品の多くは約100年程前に駅逓で使用されていたものです。
本願寺駅逓には原敬なども宿泊しており、その際に、現在展示している漆器や焼き物も使っていたかも知れません。

※駅逓とは？

明治から昭和40年代まで存在した、
遠方と遠方を結ぶ交通の要所。
駅（鉄道ではなく人や馬の継ぎ立て場所）
や郵便、宿泊所などとして機能した、
北海道特有の施設。



申込・お問い合わせ先

〒095-0056
士別市西士別町2554番地
士別市立博物館
【電話・ファクシミリ】
(0165)22-3320
【メール】
hakubutsukan@city.shibetsu.lg.jp

★参加者募集中　　2019年度　士別市立博物館講座　夏の自然観察会

植物と共生するきのこを見てみよう

植物と共生しているきのこ（菌根菌（きんこんきん））を題材に、森の中できのこが果たしている役割について学びます。

（前半：森を支えるきのこのお話、後半：博物館の裏山で野外観察）

6月16日（日）
10:30→15:00
【博物館集合・解散】

【講師】

橋本 靖先生
（帯広畜産大学 准教授）

【服装・持ち物】
野外活動に適した動きやすい服装、昼食、飲み物、虫除け、雨具

【対象】
全年齢対象（小学3年生以下は保護者同伴で参加できます）

【申込】
6月12日（水）までに博物館へ。定員20名（先着）。
※小雨決行。　※当講座は道民カレッジ連携講座。

きのこの多くは植物と共生しており、それらは「菌根菌」と呼ばれています。土の中で活動している「菌根菌」とは どんな生きものなのか？　私たちが実は知らない植物ときのこの不思議な関係に迫ります。

※この講座はきのこの種類や食毒を鑑定する観察会ではありません。

【士別市立博物館】
担当：本部（ほんべ）
電話・FAX：0165-22-3320
メール：hakubutsukan@city.shibetsu.lg.jp